

環境に係る情報協議会

国営農地再編整備事業 ニセコ地区

1. 事業の概要

◆事業の目的

本事業は、既耕地を再編整備する区画整理と開畑による農地造成を一体的に施行し、生産性の高い基盤の形成と土地利用の整序化を通じ、農業の振興を基幹とした本地域の活性化に資することを目的としている。

◆受益面積 1,060ha

◆主要工事計画（案）

区画整理	1,040ha
農地造成	20ha

2. ニセコ町の環境に対する考え方

◆農村環境の現状と課題

《現 状》

○ニセコ町は、羊蹄山、ニセコ連峰、尻別川など、大小の河川や森林を有する自然豊かな美しいまちである。これらの自然環境はまちの宝であり、良好な生活環境の形成や自然とのふれあいなど、保健・文化・教育的利用に対する町民の関心も高まってきている。

《課 題》

○町民自らが考える自然環境の保護や保全を前提とした環境整備の必要性の議論等を踏まえながら、自然とのふれあいを醸成できるような水と緑の環境の未来に向けた持続的な保全が求められている。

（ニセコ町田園環境整備マスタープランより引用）

3. 環境配慮のための環境調査

◆基本方針

地区周辺で行われた既往調査の結果から、ニセコ町内には多くの動植物が生息し、地区を貫流する尻別川ではイトウが、支流河川ではオシヨロコマのような希少な魚類等も確認されている。

ニセコ町内では、ニセコ町環境基本計画により、ニセコ町内全域を対象とした環境調査が実施されているとともに、他にも尻別川や支溪流河川を中心とした河川及び隣接した農地などの環境調査も実施されている。

これらのことから、地区内の環境調査結果が充実しているため、既往調査結果を活用し、事業における環境との調和への配慮について検討を進める。

ただし、ニセコ町の田園環境整備マスタープランの目標でも掲げられている「水環境のまちニセコ」を考慮して、事業実施時における河川への濁水流出を監視するため、支溪流河川において事業実施前の水質状況を調査する必要がある。

◆環境調査内容

・調査対象 水質

・調査方法 水質：SS、濁度